

「水道についてのアンケート」 調査結果（令和6年度）

令和7年3月

川越市上下水道局

— 目 次 —

1. 調査概要	2
（1）調査目的	2
（2）調査対象及び調査方法	3
2. アンケート調査結果	4
資料編	
（1）アンケートイメージ	10
（2）アンケート 問6 自由意見回答	11

1. 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、6月1日～7日の水道週間(※1)及び8月1日～7日の水の日・水の週間(※2)事業の一環として実施しています。調査結果は、今後の水道事業において情報発信等に活用します。

※1 水道週間は、国土交通省、都道府県をはじめ各市町村の水道事業体によって実施される様々な広報活動等の運動を通して、水道の現状や課題について理解を深め、今後の水道事業の取組みについて協力を得ることを目的として毎年実施されています。

※2 水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について国民の関心を高め、理解を深めるため、水循環基本法において8月1日は「水の日」として定められています。
また、水の日を初日とする一週間(8月1日～7日)は「水の週間」として、国土交通省や地方公共団体、その他関係団体により水に関する啓発行事が全国的に実施されています。

(2) 調査対象及び調査方法

① インターネットによるアンケート

調査対象	川越市公式ホームページ閲覧者
調査期間	令和6年6月1日～8月31日
調査方法	電子申請による回答（無記名）
回答数	39件

② 施設開放来場者へのアンケート

調査対象	中福受水場施設開放来場者（117名）
調査期間	令和6年6月8日
調査方法	会場での調査票記入（無記名）
回答数	48件

③ 水道週間ポスターコンクール入賞作品展来場者へのアンケート

調査対象	水道週間ポスターコンクール入賞作品展来場者（446名）
調査期間	令和6年7月6日、7月7日
調査方法	会場での調査票記入（無記名）
回答数	107件

(集計における留意事項)

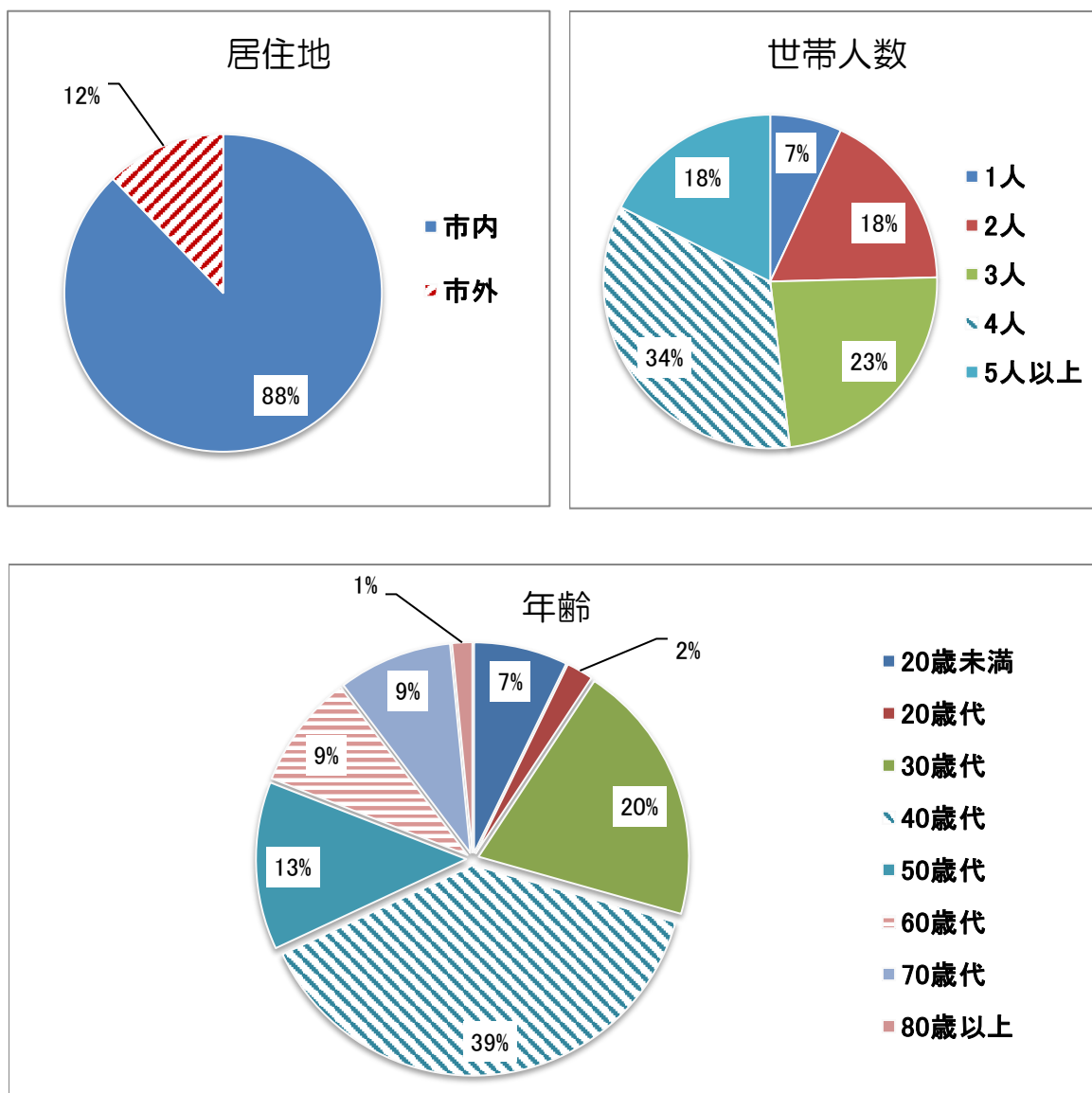
※ 複数回答可の設問では、回答数の合計（194件）を100%とし、選択肢ごとに割合を示しています。

※ 過去5年間の調査結果比較（帯グラフ）は、設問ごとに各選択肢の回答割合を示しているため、複数回答可の設問における数値は、棒グラフの数値と一致しません。

アンケート調査結果

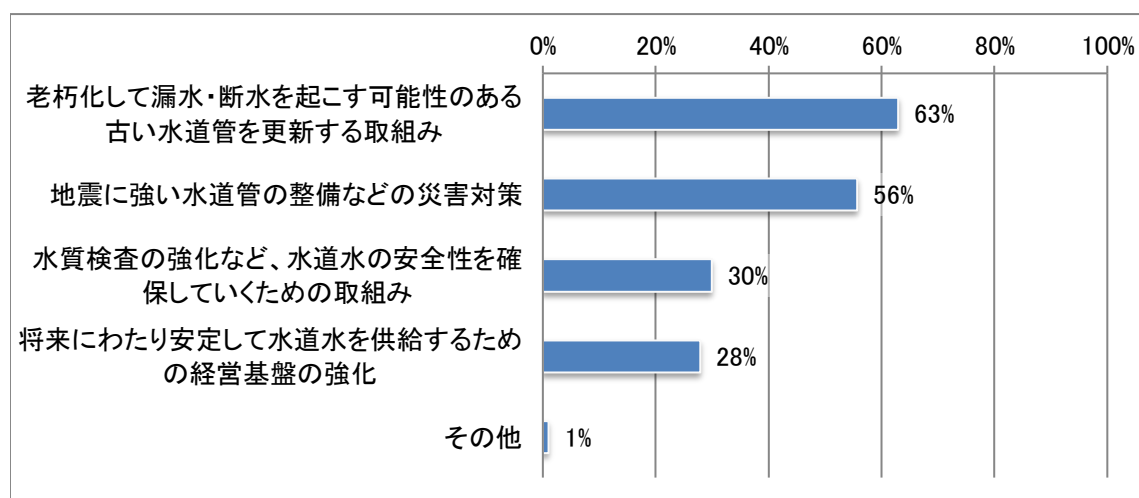
2.

《回答者の属性》



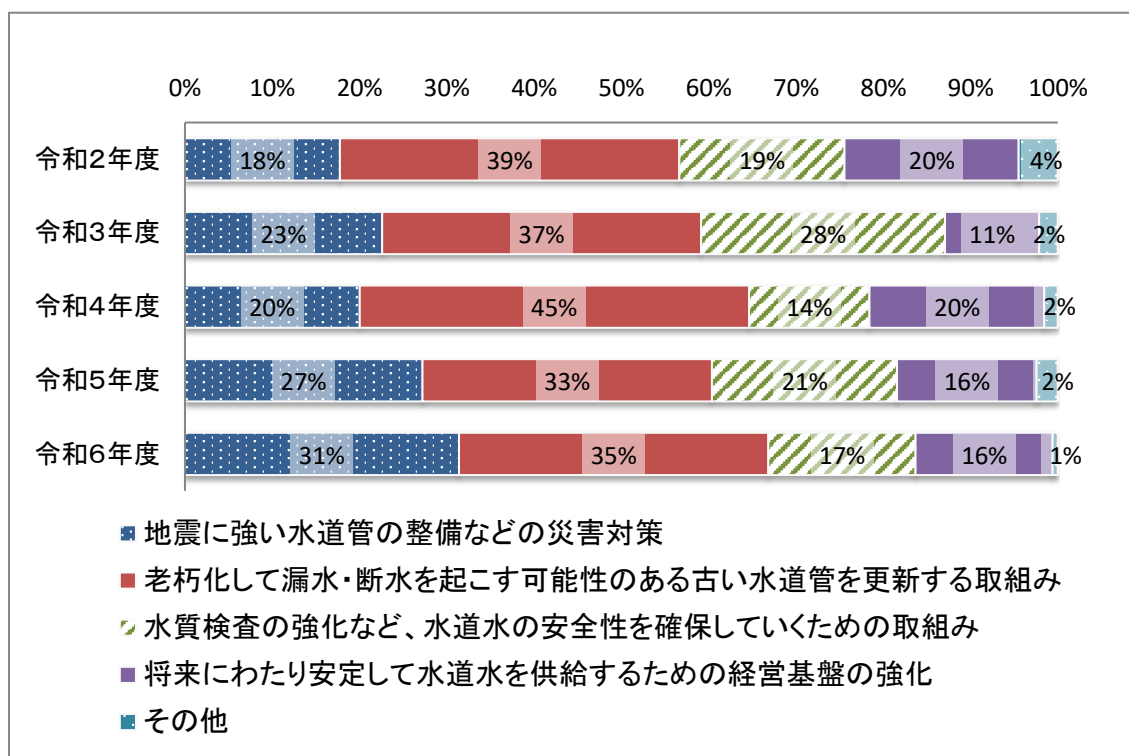
施設開放及び水道週間ポスターコンクール入賞作品展が市内での開催であったため、回答の88%が市内居住者からのものとなりました。世帯人数別の割合では、4人以上の世帯が52%と半数以上を占めており、各イベント会場における子育て世帯から多くの回答をいただきました。年代別では、40歳代の割合が39%と最も多く、次いで30歳代が20%となっています。

問 1 川越市の水道事業が行っている取り組みについて、優先的に実施すべきと思う取り組みはどれですか。次の中から2つまで選んでください。（1つでも結構です）

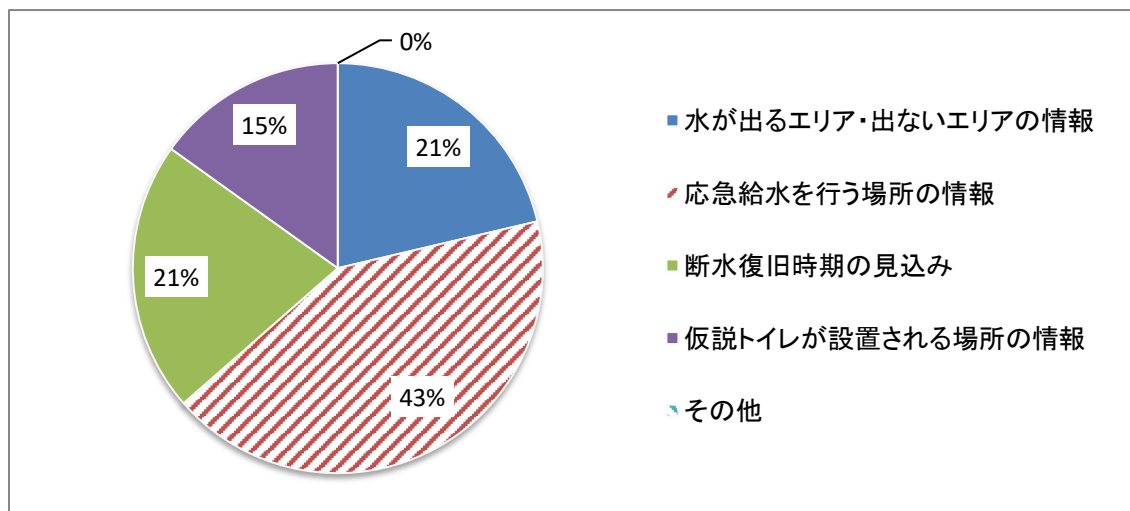


「老朽化して漏水・断水を起こす可能性のある古い水道管を更新する取り組み」が63%と最も多く、次いで「地震に強い水道管の整備などの災害対策」が56%となっています。

（参考）過去5年間の調査結果比較

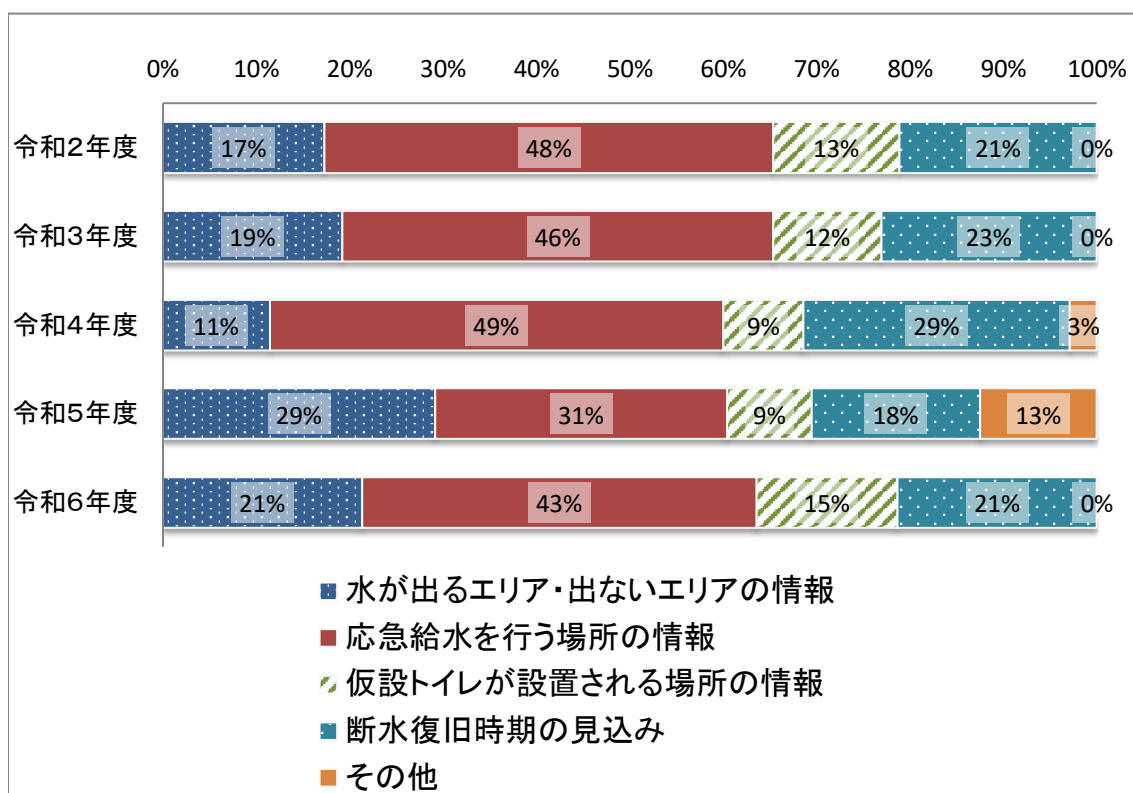


問 2 大規模な災害等で一時的な断水となった場合、一番早く知りたい情報はなんですか。

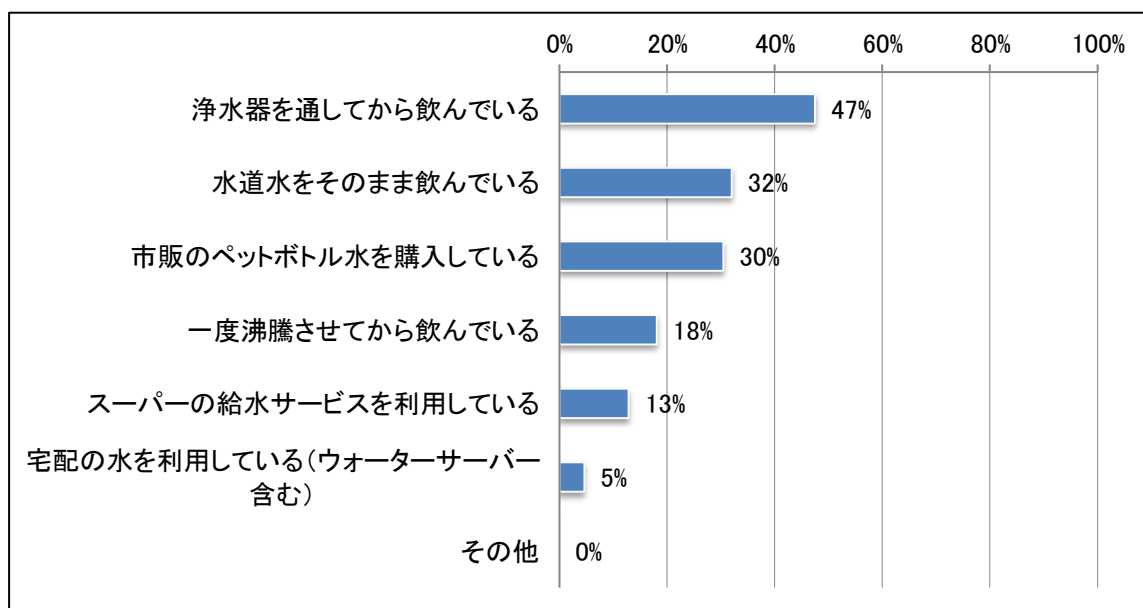


「応急給水を行う場所の情報」が43%と最も多く、次いで、「水が出るエリア・出ないエリアの情報」「断水復旧時期の見込み」となっています。

(参考) 過去5年間の調査結果比較

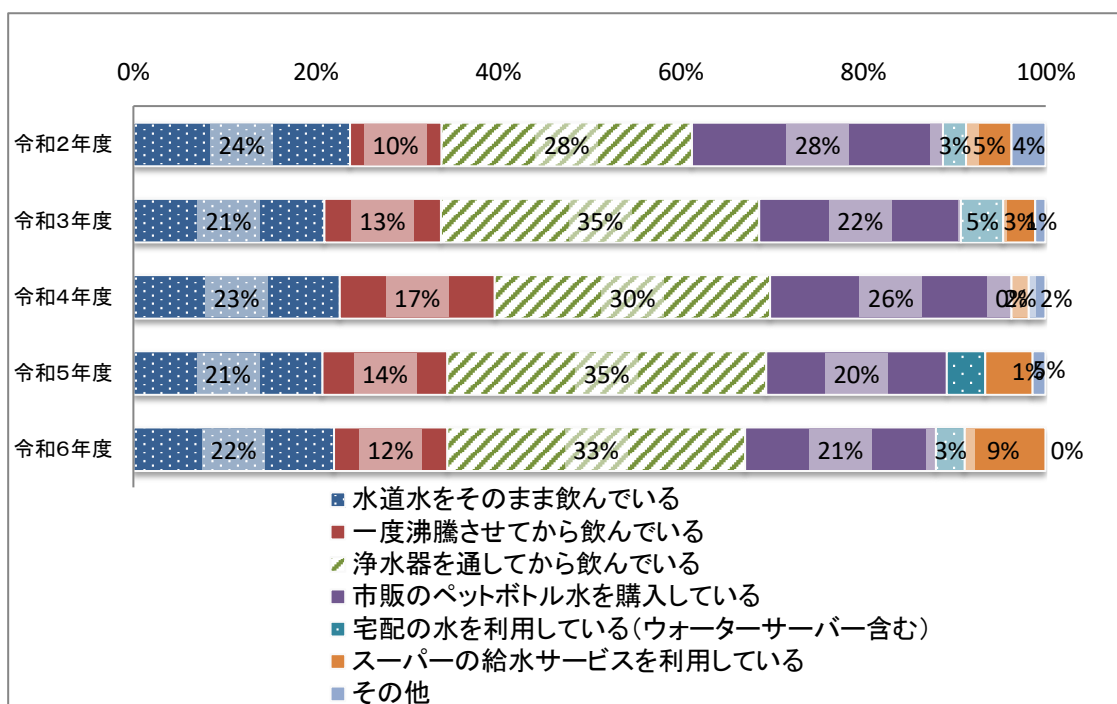


問 3 飲み水として、どのような水を利用していますか。（複数回答可）

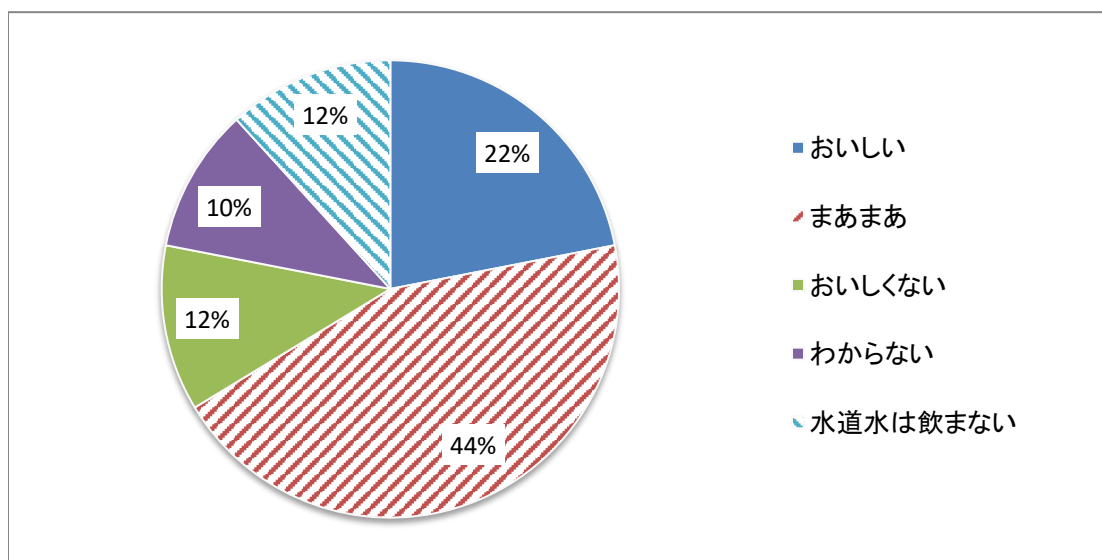


「浄水器を通してから飲んでいる」が47%と最も多く、次いで「水道水をそのまま飲んでいる」が32%、「市販のペットボトル水を購入している」が30%となっています。

（参考）過去5年間の調査結果比較

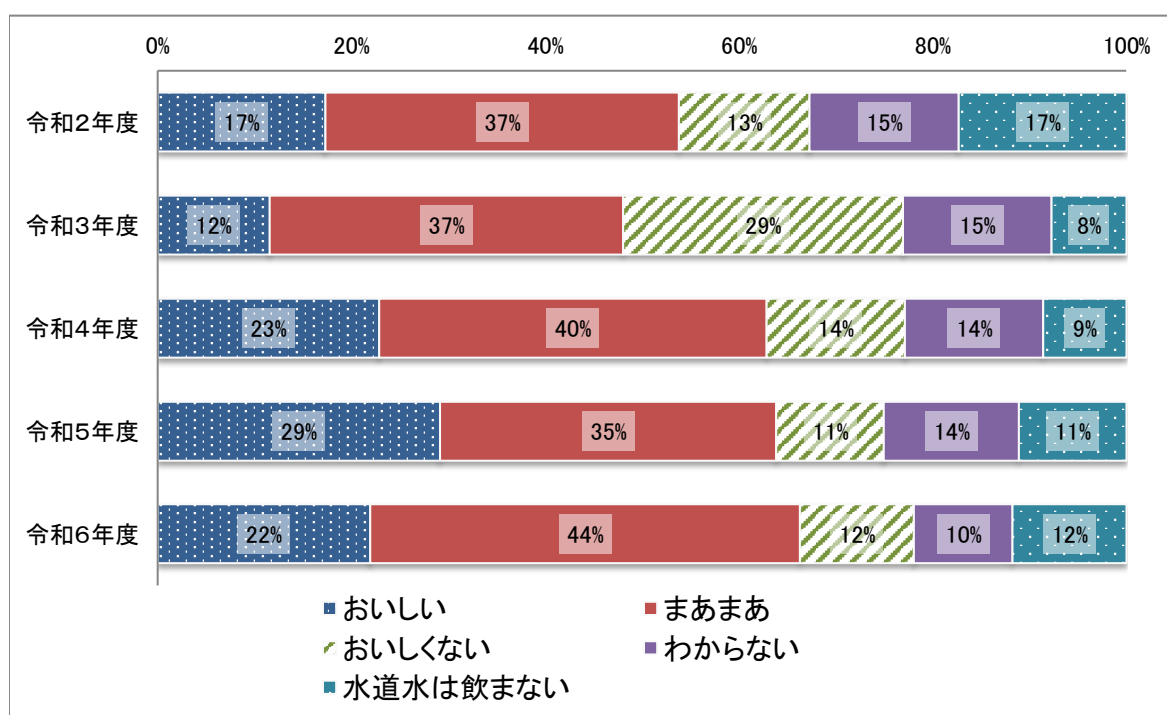


問 4 川越市の水道水をおいしいと思いますか。

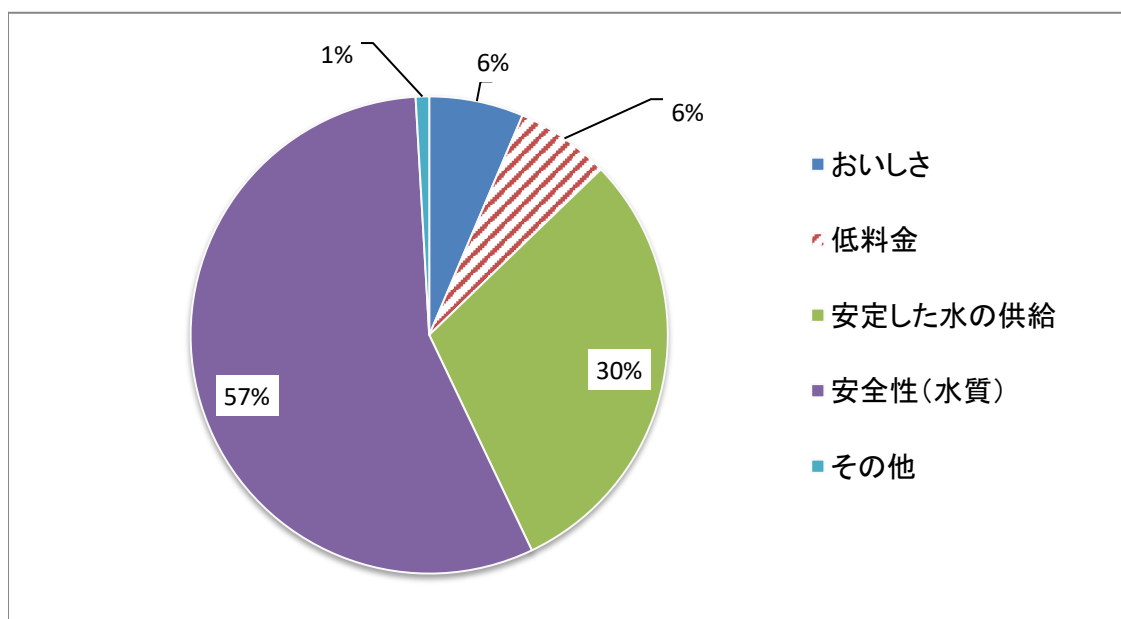


「おいしい」が22%、「まあまあ」が44%となっており、半数以上の方から川越市の水道水について、概ね良い評価をいただいています。

(参考) 過去5年間の調査結果比較



問5 水道水に一番求めるものは何ですか。



「安全性（水質）」が５７％と最も多く、次いで「安定した水の供給」が３０％となっています。

資料編

(1) アンケートイメージ

水道についてのアンケート

(選択肢に○をつけて下さい)

居住地 市内 市外

年齢 20歳未満 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代 80歳以上

世帯人数 1人 2人 3人 4人 5人以上

令和6年1月の能登半島地震の被災地では、水道管が損傷して大規模な断水が発生し、住民生活に大きな影響が生じました。それを踏まえてお答えください。

問1 川越市の水道事業が行っている取組みについて、優先的に実施すべきと思う取組みはどれですか。次の中から2つまで選んでください。(1つでも結構です)

- A. 地震に強い水道管の整備などの災害対策
- B. 老朽化して漏水・断水を起こす可能性のある古い水道管を更新する取組み
- C. 水質検査の強化など、水道水の安全性を確保していくための取組み
- D. 将来にわたり安定して水道水を供給するための経営基盤の強化
- E. その他 ()

問2 大規模な災害等で一時的な断水となった場合、一番早く知りたい情報は何ですか。

- A. 水が出るエリア・出ないエリアの情報
- B. 応急給水を行う場所の情報
- C. 断水復旧時期の見込み
- D. 仮設トイレが設置される場所の情報
- E. その他 ()

川越市の水道水についてお答えください。

問3 飲み水として、どのような水を利用していますか。(複数回答可)

- A. 水道水をそのまま飲んでいる
- B. 一度煮沸させてから飲んでいる
- C. 浄水器を通してから飲んでいる
- D. 市販のペットボトル水を購入している
- E. 宅配の水を利用している(ウォーターサーバー含む)
- F. スーパーの給水サービスを利用している
- G. その他 ()

問4 川越市の水道水をおいしいと思いますか。

- A. おいしい
- B. まあまあ
- C. おいしくない
- D. わからない
- E. 水道水は飲まない

問5 水道水に一番求めるものは何ですか。

- A. おいしさ
- B. 低料金
- C. 安定した水の供給
- D. 安全性(水質)
- E. その他 ()

問6 その他ご意見をお聞かせください。

()

問7 本日(ポスター展)の感想をお聞かせください。

()

ご協力ありがとうございました。

川越市上下水道局

(2) アンケート 問6 自由意見回答

料金・支払について
生活がきびしいので、水道料金値上げはしないでほしい。民営化は、しないでください。
現在の水道料金は逆に安いと思う。値上げしてでも地震で壊れない配水管の整備をしていただきたいです

水質について
水源付近に産廃があると水が汚染されると聞きました。 わずかの量でも汚染されるそうです。数年前に放置されていたものが、今になって数値化するのかもしれませんがね。 水道局の仕事ではないかもしれませんが、そういう汚染源の調査があると安心します。
最近、水道水から洗剤や柔軟剤等のフローラルの香りがします。 浄水器のない洗面所の水で歯磨き後にうがいする度に感じます。 自宅では無香料の石鹸を使用しているので、自宅のにおいではありません。災害の際にも合成洗剤の処理が追いつかないというニュースをみました。排水についてもう少し、周知していただけたらと思います
水道水をそのままコップに入れて飲もうとすると水道水から強い塩素の臭いがして飲めない。飲めたとしても身体に良い気はしない。浄水器を通して飲んでも水が硬い。水道水が美味しくない。夏になると水道水が冷たくなならない。 シャワーを浴びると水道水から強い塩素の臭いがする。洗濯をすると塩素の臭いがする。プールの水のように不快です。
もっとおいしく飲める水の供給をお願いします。東京の実家の水道水の方がおいしかった。
家庭水道水の水質検査を実施していただきたい。
都内より引越ししたばかりです。水道水が塩素の匂いが強く感じます。 また若干青臭い感じもします。水流の関係か、水道管の関係なのか…水道水がおいしいと感じるようになればと願っています。

民営化について

地方都市によっては重要なインフラである水道が民営化され外資が参入しています。外資が入った途端、水道料金は 2・5 倍に跳ね上がり、水質が悪くなり、トラブル発生時になかなか対処してもらえない、という問題が起こっています。

アメリカ、ニューヨーク州では一時期、男性不妊に陥らせるための薬剤が水道水に混入されていたそうです。

こういったことから水道が民営化されるということは市民の生命を脅かすテロにも容易に使われてしまうということです。

先日の報道でも来年度より埼玉県の水道料金の値上げがありましたが、様々なものが値上げしている昨今、仕方ないと思います。

決して民営化せず、外資に売り渡すことのないよう市民の為に頑張ってくださいたいと思います。

水道民営化絶対反対でお願いします。

安全基準の見直し、安全基準値をゆるくするのは何のためにですか。

水は絶対に必要なものですが、選ぶ事はなかなかできません。

安心安全で不要な物が入ってない、身体に良いものをよろしくお願いします。

広報活動について

広報に載っていたので、アンケートに参加してみましたが、文字が小さい。また、電子申請等でメール登録している人たちに、アンケート送って回答もらうとか。市民の意見募集なのだから広報や公式 LINE、X（エックス）など使ってやる事が出来れば広い世代の意見が聴けると考える。これは市政全般に言える事なので、ここに書くことではないかもしれませんが、せっかくの取組がもったいないです。（市の広報の考え方の問題ですね）

当たり前に「水」のある暮らしの有り難さ、大切さを能登の地震の報道に触れるたび感じます。「水」暮らしの中で持続可能なインフラを守っていくこと。課題は山積しています。市民全体が我が事として考える様になりたいですね。

水道設備について
地震報道に見られるように耐震性のある水道管への更新や水道管から家庭内への引き込みも含め、優先すべき課題と考えています。
下水道管も同様です。
水道料金は高くなっても構わないので「大地震が起きても普通に出る」レベルの水道管に早く替えて頂きたいです。
震災時に断水してしまうのが一番困るので、対策をお願いしたいです。

その他
先日、砂地区一帯の漏水のための配管交換工事が行われました。
配管上部の部分舗装工事のため、道路がポコポコして段差ができています。通常もポコポコして段差が危険でしたが、さらにひどくなりました。高齢者が多い地域ですので、歩行や自転車に乗る方も多いです。自転車で実際乗ってみると良くわかりますが、転倒につながるぐらいとても危険な段差です。
全面的に綺麗な舗装を求めます。よろしくお願いいたします。
50 年以上暮らしていますが、暮らしやすく、安心して生活出来ています。生活に安定感が有ります。
子供がいるとたくさんお水を使っているなと感じます。家族での話し合いが必要と思います。
浄水器などの知識も知りたい。
普段当たり前に感じている水ですが大切にしていきたいと思いました。
川越に住んでいて水に不自由したことはありません。